り。「歩いて地域を知る」 地元の人と立ち話した 参加者の解説があったり 32 点、約9時間。道々で 区などの山々を歩くこと た。長田、立山、論田地 ウォーク」に参加しまし

ということを実感した

日でした。(み)



## 和紙の魅力、折り紙で表現 岡野 千鶴さん(岡第2)

●季節に合わせて12カ月それぞれに図柄が違うあんどん。 10月は「か と赤とんぼ」、11月は「木の実」がテーマ。最近は、新たに立体的 なドングリの折り方を考えだしたそう

励んでいます。 第8回和紙創作展に向け、創作に らえたら」と語る岡野さん。 めるところが折り紙の魅力。折り どもからお年寄りまで誰でも楽し くことも。「一枚の紙があれば、子 紙を通して和紙を身近に感じても しなどに招かれて折り紙教室を開 今では作品数も増え、地域の催 現在は11月20、21日に開かれる

先日行われた「山並み

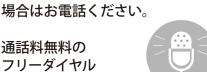
られたのがきっかけだそうです。 に出展してみんかい」と声を掛け バーから、「今度開く和紙創作展 組む「界隈づくり委員会」のメン き和紙を生かした町おこしに取り きだったという岡野さん。本格的 の折り紙作品を創作しています。 やはし袋、立体的なモビールなど ほど前。 自宅商店のショーケース に和紙の折り紙を始めたのは7年 案で、折り紙やあやとり遊びが好 んはその和紙を使って、あんどん 五十崎の手漉き和紙。岡野千鶴さ に作品を飾っていたところ、手漉 町を代表する伝統工芸品である 幼いころからとても引っ込み思

## 編集幸記

様です。(光) 付けまで、本当にお疲れ 見かけます。準備から片 え活躍している人たちを 裏方としてイベントを支 材にお邪魔すると、必ず しがめじろ押しです。取 各地で祭りや楽しい催

町内無線放送が聞き取れなかった

通話料無料の フリーダイヤル **23**0120(44)2130



小田支所

〒 791-3592 電話 (0892) 52-3111 (代) FAX (0892) 52-2303 (代)